

大草谷津田いきものの里自然観察ガイド

「秋を彩る草花たち」

木下 順次(千葉市)

日 時： 2009年11月1日（日）10:30～12:15 天候：晴れ

参加者： 15名（大人12名 子ども3名）

担当指導員：田井中信子・木下順次

先週来、スズメバチが発生し駆除を繰り返すも、今日もまた別の場所で、依然活動している模様なので、その対処法について注意をしたあと、観察を開始しました。当日下草刈り等の作業が入っていたため、時間前に下見するもほとんどは野花らしい色合いが見つからず、思案しましたが、とりあえず駐車場もエリアに加えながら観察をスタートしました。

参加者各人にビニール袋を配布し、自由に草花を探してもらい、観察会の最後で、用意した園内一覧図に採取した草花をのせてゆき、特徴や生息環境などの解説を加えるという方式をとりました。大人も子どもも含め、多くの目で探してもらったために、予想以上に秋の草花を見つけることができました。また、大草オリジナルの「秋の七草合わせ」をしたり、カードを使って草木染めの実験も実施していただきました。

大勢の目で観察した結果、何もないと思っていた谷津田には、実に14科30種類以上の植物を確認することができ、「下見の時、一体自分は何を見ていたのだろう」と大いに反省した次第です。

【科による仲間分け】

《双子葉合弁花類》 キク科、キツネノマゴ科、シソ科、クマツヅラ科

《双子葉離弁花類》 ウコギ科、カタバミ科、ナデシコ科、ヒュ科、タデ科、イラクサ科

《单子葉類》 ラン科、カヤツリグサ科、イネ科

《シダ類》

【生息場所による仲間分け】

入り口広場…タンポポ、ハハコグサ、イヌタデ、カタバミ

杉林…ハナタデ、チヂミザサ、イノコズチ、アオミズ、（オオハナワラビ：シダ類）

めじろんば～谷津田の畔…ヌスビトハギ、ハナタデ、ヤツデ、イノコズチ、タウコギ、キツネノマゴ、シロネ、サヤヌカグサ、カタバミ、ミズソバ、ヒメジソ、カヤツリグサ、ヌカキビ、セイタカアワダチソウ、ヤナギタデ、ウシハコベ、ノミノフスマ、ノハラアザミ、アカバナ、イヌビエ、コブナグサ、カントウヨメナ

【秋の七草～大草編～】

アザミ、イヌタデ、カントウヨメナ、ハコベ、セイタカアワダチソウ、…ほか

【参加者の感想】

懐かしい、仲間分け（科による分類）がよかったです、細かく観察すると興味がわく、草花への接し方を覚えたい、田の草刈りに生かしたい …等々

